

中学校 美術

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1**、**2** については、マーク式解答用紙に、大問 **3**、**4** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **1**、**2** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違っぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 (1)～(5)は、「中学校学習指導要領」(平成29年3月告示)、(6)、(7)は、『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料(令和2年3月文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究センター作成)の記述の一部である。次の(1)～(7)の問いに答えよ。

(1)「中学校学習指導要領 第2章 第6節 美術 第1 目標」について、【①】～【④】に入る語句の組合せとして正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

(1) 対象や事象を捉える造形的な【①】について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
 (2) 造形的な【②】、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する【③】を深めたりすることができるようにする。
 (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、【④】を培う。

	①	②	③	④
1	見方・考え方	視点	見方や感じ方	多様な価値観
2	視点	見方や感じ方	見方・考え方	見方や感じ方
3	視点	よさや美しさ	見方や感じ方	豊かな情操
4	見方や感じ方	よさや美しさ	豊かな情操	多様な価値観

(2)「中学校学習指導要領 第2章 第6節 美術 第2 各学年の目標及び内容〔第1学年〕
 2 内容 A 表現(1)イ(1)」について、【①】～【④】に入る語句の組合せとして正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

伝える【①】などを基に、伝える【②】などから主題を生み出し、分かりやすさと美しさなどとの【③】を考え、表現の【④】こと。

	①	②	③	④
1	目的や条件	相手や内容	調和	構想を練る
2	相手や内容	目的や機能	バランス	方法を考える
3	相手や内容	目的や条件	構成	構想を練る
4	目的や機能	相手や内容	バランス	発想を広げる

(3)「中学校学習指導要領 第2章 第6節 美術 第3 指導計画の作成と内容の取扱い 2 (1)」について、【 】に入る語句として正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

2 第2の内容の取扱いについては、次の事項に配慮するものとする。

(1)〔共通事項〕の指導に当たっては、生徒が造形を豊かに捉える多様な視点をもてるように、以下の内容について配慮すること。

ア〔共通事項〕のアの指導に当たっては、造形の要素などに着目して、次の事項を【 】理解できるようにすること。

(中 略)

イ〔共通事項〕のイの指導に当たっては、全体のイメージや作風などに着目して、次の事項を【 】理解できるようにすること。 (以下、省略)

- 1 多面的に
- 2 概念的に
- 3 客観的に
- 4 実感的に

(4)「中学校学習指導要領解説 美術編」における「中学校学習指導要領 第2章 第6節 美術 第3 指導計画の作成と内容の取扱い 1 (5)」に関する解説に記載されている内容について、次の各文のうち誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 鑑賞の学習を年間指導計画の中に適切に位置付け、鑑賞の学習の目標を実現するために必要な授業時数を定め、確実に実施しなければならない。
- 2 鑑賞と表現との関連を考えて鑑賞の指導を位置付ける必要があり、独立した鑑賞として実施してはならない。
- 3 鑑賞に充てる時数は示していないが、「B鑑賞」の各事項に示されている資質・能力を身に付けさせることができるかどうかを考え、適切かつ十分な時数を確保しなければならない。
- 4 生徒や各学校の実態、地域性などを生かした効果的な指導方法を工夫することが求められる。

(5) 「中学校学習指導要領解説 美術編」における「中学校学習指導要領 第2章 第6節 美術 第3 指導計画の作成と内容の取扱い 3」に関する解説に記載されている内容について、次の各文のうち誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 事故防止のためには、用具や機械類は日常よく点検整備をし、刃物類をはじめとした材料・用具の正しい使い方や手入れや片付けの仕方などの安全指導を、授業の中で適切な機会を捉えて行う必要がある。
- 2 刃物類の扱いや保管・管理には十分留意し、事故を招かないように安全指導を徹底するとともに、貸し出しする道具については劣化の点検や番号を記入するなどして、その管理に努める。
- 3 電動の系のこぎりやドリルなど電動機械については慎重に取り扱い、使用時には教師が直接指導に当たり、適切な扱い方を学ばせるとともに、安全意識をもたせるなどの指導が大切である。
- 4 塗料類及び薬品類の使用に際しては、保管・管理を確実に行うとともに、薬品などに対してアレルギーをもつ生徒がいる場合は、必要に応じて換気を行うこと。

(6) 『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料 第2編 1』では、次のように示されている。【 】に入る語句として正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

中学校美術科における「【 】」は、以下のようになっている。

- 「感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現「A表現」(1) ア (2), [共通事項]
- 「目的や機能などを考えた表現「A表現」(1) イ (2), [共通事項]
- 「作品や美術文化などの鑑賞「B鑑賞」, [共通事項]

- 1 評価規準
- 2 評価の観点
- 3 内容のまとめ
- 4 教科の目標

(7) 『『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料 第3編 第1章』では、題材における学習評価の進め方について記載されている内容について、次の各文のうち誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 題材における観点別学習状況の評価を実施するに当たり、まずは年間の指導と評価の計画を確認することが重要である。
- 2 「指導と評価の計画」を作成する際は、どのような評価資料（生徒の挙手の回数やノート、ワークシート、作品等）を基に、「おおむね満足できる」状況（B）と評価するかを考えたり、「努力を要する」状況（C）への手立て等を考えたりする。
- 3 集めた評価資料やそれに基づく評価結果などから、観点ごとの総括的評価（A, B, C）を行う。
- 4 題材の目標や評価規準を作成する際の留意点としては、「学習指導要領の目標や内容、学習指導要領解説等を踏まえて作成すること」や、「生徒の実態、前題材までの学習状況等を踏まえて作成すること」などが挙げられる。

2 (1)～(4)の問いに答えよ。

(1) 次のA～Dについて、以下の問いに答えよ。

① 次のA～Dは、二次元の平面上に三次元の空間を表現する工夫がなされている。次のA～Dと以下に示された「表現の工夫」ア～エの正しい組み合わせとして、最も適切なものを1～4から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
葛飾北斎
「富嶽三十六景 五百らかん寺さざりどう」
1831～34
山口県立萩美術館・浦上記念館
<https://www.metmuseum.org/art/collection/search/55740>

A

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
M.C. エッシャー
「バベルの塔」1928
https://en.wikipedia.org/wiki/Tower_of_Babel_%28M._C._Escher%29#/media/File:Babel-escher.jpg

B

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
東山魁夷「黄山雨過」1978
長野県信濃美術館
<https://www.higashiyama-kaii.or.jp/%E9%BB%84%E5%B1%B1%E9%9B%A8%E9%81%8E/>

C

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
フィンセント・ファン・ゴッホ
「The yellow house (‘The street’)」
1888年9月－1888年
https://artsandculture.google.com/asset/the-yellow-house-the-street/4gEx_EL4700SUw?hl=ja

D

「表現の工夫」

- ア 水平線上に一つの消失点がある。
イ 1本の水平線の両端に二つの消失点がある。
ウ 水平線の両端にある二つの消失点に加えて、縦方向にもう一つの消失点がある。
エ 近くのは濃くはっきりと、遠くのは淡く弱く表すことで遠近感を表している。

- 1 A－エ B－ウ C－イ D－ア
2 A－ア B－ウ C－イ D－エ
3 A－ア B－ウ C－エ D－イ
4 A－ア B－イ C－エ D－ウ

② ルネサンス期に活躍した画家レオナルド・ダ・ヴィンチはさまざまな描き方について熱心に研究を行い、より自然らしさを求め、輪郭線を描かず、ぼかしによって立体感を表現した。その技法は何というか。最も適切なものを 1～4 から一つ選べ。解答番号は

- 1 グリザイユ 2 スフマート 3 スキャンブル 4 スパッタリング

(2) 次の E～G について、以下の問いに答えよ。

① 絵を描く時、物や人を見た通りに表すことも大切だが、対象から受けた感動を自分なりに変形したり、誇張したりして表すことで、伝えたい内容をより明確にした表現方法もある。次の E～G に共通する表現方法を、下の 1～4 から一つ選べ。解答番号は

<p>著作権保護の観点により、 本作品を掲載いたしません。</p> <p>出典： アメデオ・モディリアーニ 「赤毛の若い娘、ジャンヌ・エビュテルヌ」 1918 油彩 https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A2%E3%83%A1%E3%83%87%E3%82%AA%E3%83%BB%E3%83%A2%E3%83%87%E3%82%A3%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%8B#/media/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Portr%C3%A4t_der_Jeanne_H%C3%A9buterne,_Amedeo_Modigliani.jpg</p>	<p>著作権保護の観点により、 本作品を掲載いたしません。</p> <p>出典： 東洲斎写楽 「三世大谷鬼次の江戸兵衛」 1794（江戸）多色版画 東京国立博物館 https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%9D%B1%E6%B4%B2%E6%96%8E%E5%86%99%E6%A5%BD#/media/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Toshusai_Sharaku-_Otani_Oniji_1794.jpg</p>	<p>著作権保護の観点により、 本作品を掲載いたしません。</p> <p>出典： ポール・セザンヌ 「赤いチョッキを着た少年」 1894～95 https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:Boy_in_the_Red_Vest.jpg#file</p>
--	---	---

E

F

G

- 1 モンタージュ 2 デフォルメ 3 オマージュ 4 デペイズマン

② E の作者が活躍した時代の画家たちの総称として最も適切なものを、1～4 から一つ選べ。解答番号は

- 1 エコール・ド・パリ 2 アバンギャルド 3 ナポリ派 4 未来派

(3) 次のH～Kについて、以下の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
伊藤若冲「果蔬涅槃図」
https://emuseum.nich.go.jp/detail?langId=ja&webView=&content_base_id=101335&content_part_id=0&content_pict_id=0

H

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
雪舟「秋冬山水図」より冬景図
https://emuseum.nich.go.jp/detail?langId=ja&webView=&content_base_id=100146&content_part_id=001&content_pict_id=002

I

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
大徳寺・瑞峯院庭園
(枯山水の庭園) 1961
重森三玲
http://www.kyoto-ga.jp/greenery/kyononiwa/2016/05/post_22.html

J

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
長谷川等伯「松林図屏風」16世紀末ごろ
https://www.tnm.jp/modules/r_collection/index.php?controller=dtl&colid=A10471

K

① HやIなどの水墨画の表現技法について述べた次の各文のうち誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 最初に描いた墨が乾く前に、墨を重ねて描くことによって重厚感などを出す方法を、「積墨法」という。
- 2 濃さの違う墨を重ねて描くことによって、立体感や質感を出す方法を「破墨法」という。
- 3 輪郭を描かずに、墨の濃淡だけで対象を描く方法を「没骨法」という。
- 4 筆全体に水をつけ、先端に墨をつけることにより、ぼかしたようなグラデーションをつくることを「付け立て」という。

② Jは、枯山水庭園と呼ばれるが、枯山水の様式の特徴として述べた次の各文のうち誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 石、砂、草木を使用して山や海などの雄大な自然風景を表現している。
- 2 枯山水が現れる最古の文献資料は11世紀ごろに成立したとされる『作庭記』である。
- 3 敷砂には箒目や砂紋と呼ばれる文様をつける事も多い。箒目は箒のほか、熊手、レーキなどの器具を用いてつけられる。
- 4 枯山水庭園は室町時代に様式が確立されて以降、現代に至るまでその様式を変化させることなく作庭されている。

- ③ 日本の伝統的な美術は、暮らしの中で使われるためにつくられてきた。例えば、絵は一枚の紙のまま見るのではなく、Kのような屏風や掛軸のように、日本家屋で生かされる道具に形を変えて生活の中で使われた。Kの作者名として最も適切なものを1～4から一つ選べ。

解答番号は

- 1 酒井抱一 2 尾形光琳 3 長谷川等伯 4 円山応挙

(4) 次の①～②の問いに答えよ。

- ① 以下に示す焼き物の工程について述べた次の各文のうち誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 「菊練り」とは、粘土の中にある気泡を取り除くための土練りの手法のことで、少なくとも70回から100回程度繰り返すと、ほとんど気泡は抜けていく。
- 2 「素焼き」とは、作品を水に浸しても壊れにくくするため、また釉薬を染み込ませるために行う第一次の焼成作業のことである。
- 3 「釉がけ」とは、素焼きした器に釉薬を掛ける工程のことである。ひしゃくで掛ける方法や器を釉薬に沈める「ずぶ掛け」などの方法がある。
- 4 「タタラづくり」とは、タタラ棒で粘土を均一にたたき、厚みを調整し、粘土を丈夫な糸か針金を使い、手前から奥に向けて一気に切り取って成形する方法のことである。

- ② 日本の焼き物（陶磁器）は、4～5世紀ごろ中国や朝鮮半島から伝えられ、全国にわたり原料となる良質な土が採れた各地で独自の技術が発達した。以下の1～4のうち、近畿圏内の焼き物はどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 信楽焼 2 九谷焼 3 萩焼 4 有田焼

3 (1) ~ (2) の問いに答えよ。

(1) 近年、美術館から飛び出して公共空間に設置されたパブリックアートが多く見られるようになってきている。L・Mについて、各問いに答えよ。

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
草間彌生「南瓜」
<https://bijutsutecho.com/magazine/insight/16088>

L

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
イサム・ノグチ
「赤い立方体」(Red Cube)
<https://www.wikiart.org/en/noguchi-isamu/red-cube-1968>

M

- ① 鑑賞の活動でLやMのようなパブリックアートについて学習する時に、これらの作品がもたらす効果について、生徒にどのようなことに気付かせたいか。簡潔に答えよ。
- ② L・Mの作者名をそれぞれ答えよ。
- ③ 北海道の埋立地だった広大な土地を緑の空間に変えたとされるMの作者が基本設計を担当した公園を何というか。次の1～4から選び記号で答えよ。

1 円山公園 2 モエレ沼公園 3 バンナ公園 4 カムイの杜公園

(2) 次の各問いに答えよ。

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
日本・西洋 時代別鑑賞 美術の見かた
アントニ・ガウディ「サグラダ・ファミリア」
株式会社 秀学社
69ページ

N

- ① Nはバルセロナにあり、1883年からつくり続けられており、現在も未完成の建築物である。この建築物の名前と建築した人物をそれぞれ答えよ。
- ② ①の人物はアール・ヌーヴォーに影響を受けたといわれている。アール・ヌーヴォーの様式の特徴について簡潔に答えよ。

4

(1) ~ (4) の問いに答えよ。

(1) O ~ Rは、大阪府内の美術品を所蔵する施設である。それぞれの名称をア~ケから選び、記号で答えよ。

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：沿革 - 美術館について |
国立国際美術館 (nmao.go.jp)
国立国際美術館

O

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：大阪中之島美術館
- Wikiwand / articles
中之島美術館

P

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：大阪市立美術館
<https://www.osaka-art-museum.jp/information/access>

Q

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：enocoとは |
大阪府立江之子島文化芸術創造
センター (enokojima-art.jp)
大阪府立江之子島文化芸術創造
センター

R

ア 国立近代美術館

イ 大阪中之島美術館

ウ 大阪市立自然史博物館

エ あべのハルカス美術館

オ 大阪市立東洋陶磁美術館

カ 大阪市立美術館

キ 大阪歴史博物館

ク 大阪府立江之子島文化芸術創造センター

ケ 国立国際美術館

(2) 独立行政法人国立美術館法第三条で示されている、芸術その他の文化の振興を図ることを目的として美術館が行っていることについて、「作品展示」以外に二つ答えよ。

(3) 「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）第2章 第6節 美術 第2 B 鑑賞」に示されている内容をふまえて、鑑賞の活動において、美術館等で行われている体験プログラム等をどのような目的で活用できると考えられるか、簡潔に答えよ。

(4) 体験的な鑑賞の活動を行う学習を計画するとき、施設Rの所蔵品が閲覧できる「大阪バーチャル美術館」のようなVR美術館の活用を考えた。VRを活用した鑑賞活動について、その利点を示せ。

